年間授業計画

杉並 高等学校 令和５年度（2学年用） 教科 地理歴史 科目 日本史探究

教　科： 地理歴史　　科　目： 日本史探究　　単位数： 3 単位

対象学年組：第 2 学年

教科担当者：（全組：吉川 ）

使用教科書：（ 山川出版社「詳説日本史」 ）

教科　地理歴史　　の目標：

【知識及び技能】 現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに，調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けること。

【思考力、判断力、表現力等】 地理や歴史に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養うこと。

【学びに向かう力、人間性等】 地理や歴史に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の国土や歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めること。

科目　日本史探究　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 単元 【知識及び技能】 旧石器文化から縄文文化への変化、弥生文化の成立などを基に、黎明期の日本列島の歴史的環境と文化の形成、原始社会の特色を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】黎明期の日本列島と歴史的環境 諸資料を活用し、歴史的事項を考察する。 【学びに向かう力、人間性等】黎明期の日本列島と歴史的環境 諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に取り組む。	・指導事項　○原始・古代の日本と東アジア・黎明期の日本列島と歴史的環境 ・教材　大学入試問題 ・一人１台端末の活用　ＱＲコードで貝塚について調べる等	【知識・技能】旧石器文化から縄文文化への変化、弥生文化の成立などを基に、黎明期の日本列島の歴史的環境と文化の形成、原始社会の特色を理解している。 【思考・判断・表現】黎明期の日本列島と歴史的環境 諸資料を活用し、歴史的事項を考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】黎明期の日本列島と歴史的環境 諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に取り組んでいるか。	○	○	○	5
				○	○	○	9
	定期考査			○	○		1
	B 単元 【知識及び技能】諸資料を活用し、古代の国家・社会の展開と画期について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】「歴史資料と原始・古代の展望」で表現した仮説を踏まえ、古代の国家・社会の展開と画期について考察させる。 【学びに向かう力、人間性等】「歴史資料と原始・古代の展望」で表現した仮説を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動をする。	・指導事項　○・歴史資料と原始・古代の展望 ・教材　大学入試問題・教員の観光先 ・一人１台端末の活用　ｃｌａｓｓｉに論述の提出等	【知識・技能】諸資料を活用し、古代の国家・社会の展開と画期について理解している。 【思考・判断・表現】「歴史資料と原始・古代の展望」で表現した仮説を踏まえ、古代の国家・社会の展開と画期について考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】「歴史資料と原始・古代の展望」で表現した仮説を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動に取り組んでいるか。	○	○	○	8
				○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
2学期	B 単元 【知識及び技能】諸資料を活用し、古代の国家・社会の展開と画期について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】「歴史資料と原始・古代の展望」で表現した仮説を踏まえ、古代の国家・社会の展開と画期について考察させる。 【学びに向かう力、人間性等】「歴史資料と原始・古代の展望」で表現した仮説を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動をする。	・指導事項　○・歴史資料と原始・古代の展望 ・教材　大学入試問題・教員の観光先 ・一人１台端末の活用　ｃｌａｓｓｉに論述の提出等	【知識・技能】諸資料を活用し、古代の国家・社会の展開と画期について理解している。 【思考・判断・表現】「歴史資料と原始・古代の展望」で表現した仮説を踏まえ、古代の国家・社会の展開と画期について考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】「歴史資料と原始・古代の展望」で表現した仮説を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動に取り組んでいるか。	○	○	○	3
	【知識及び技能】諸資料を活用し、古代の課題を追及したり解決したりする活動を通して、中世への転換と歴史的環境を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】「歴史資料と原始・古代の展望」で表現した仮説を踏まえ、古代の国家・社会の展開と画期について考察させる。 【学びに向かう力、人間性等】「歴史資料と原始・古代の展望」で表現した仮説を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動をする。	・指導事項　○中世の日本と世界 ・　中世への転換と歴史的環境 ・歴史資料と中世の展望 ・中世の国家・社会の展開と画期	【知識・技能】諸資料を活用し、中世への転換と歴史的環境について理解している。 【思考・判断・表現】諸資料を活用して、中世への転換と歴史的環境について考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】中世への転換と歴史的環境について、課題を追究したり解決したりする活動に取り組む。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
	【知識及び技能】諸資料を活用し、古代の課題を追及したり解決したりする活動を通して、中世への転換と歴史的環境を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】「歴史資料と原始・古代の展望」で表現した仮説を踏まえ、古代の国家・社会の展開と画期について考察させる。 【学びに向かう力、人間性等】「歴史資料と原始・古代の展望」で表現した仮説を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動をする。	・指導事項　○中世の日本と世界 ・　中世への転換と歴史的環境 ・歴史資料と中世の展望 ・中世の国家・社会の展開と画期	【知識・技能】諸資料を活用し、中世への転換と歴史的環境について理解している。 【思考・判断・表現】諸資料を活用して、中世への転換と歴史的環境について考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】中世への転換と歴史的環境について、課題を追究したり解決したりする活動に取り組む。	○	○	○	10

	（【知識及び技能】　「歴史資料と原始・古代の展望」で表現した仮説を踏まえ、古代の国家・社会の展開と画期について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】　「歴史資料と原始・古代の展望」で表現した仮説を踏まえ、古代の国家・社会の展開と画期について考察させる。 【学びに向かう力、人間性等】「歴史資料と原始・古代の展望」で表現した仮説を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動をする。）	（・指導事項　○中世の日本と世界 ・　中世への転換と歴史的環境 ・歴史資料と中世の展望 ・中世の国家・社会の展開と画期）	（【知識・技能】諸資料を活用し、中世への転換と歴史的環境について理解している。 【思考・判断・表現】諸資料を活用して、中世への転換と歴史的環境について考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】中世への転換と歴史的環境について、課題を追究したり解決したりする活動に取り組む。）	○	○	○	20
	定期考査			○	○		1
3学期	（【知識及び技能】　「歴史資料と原始・古代の展望」で表現した仮説を踏まえ、古代の国家・社会の展開と画期について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】　「歴史資料と原始・古代の展望」で表現した仮説を踏まえ、古代の国家・社会の展開と画期について考察させる。 【学びに向かう力、人間性等】「歴史資料と原始・古代の展望」で表現した仮説を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動をする。）	（・指導事項　○中世の日本と世界 ・　中世への転換と歴史的環境 ・歴史資料と中世の展望 ・中世の国家・社会の展開と画期）	（【知識・技能】諸資料を活用し、中世への転換と歴史的環境について理解している。 【思考・判断・表現】諸資料を活用して、中世への転換と歴史的環境について考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】中世への転換と歴史的環境について、課題を追究したり解決したりする活動に取り組む。）	○	○	○	23
	定期考査			○	○		1
							合計 105